

令和3年度いわてで働く推進協議会における取組について（案）

資料No. 6

取組目標

令和3年度に特に注力する取組

新卒者等の県内就職の促進

(地元に残ろう)

県内就職

移住定住、U・Iターンの促進

(地元に帰ろう)

- ① 新卒者等の地元ファースト、岩手ファーストといった意識改革の取組強化**
- ◇ 県内の高校・大学等における、県内企業、県内産業を知る取組の実施
 - ◇ 高校及び大学の教員と県内企業の情報交換を通じた、連携の強化
 - ◇ 県内の高等教育機関、産業界、県等が、地域課題の解決等に向けた議論を行う岩手県高等教育機関地域連携プラットフォームと連携し、大学生等の県内就職率向上のための必要な取組等について検討

- ② 児童、生徒等へのそれぞれの成長段階に応じた県内産業・企業等の理解促進**
- ◇ 県内の小中学校及び中学校等への県内企業・県内産業等の情報発信及び企業見学会、出前授業等の実施

- ③ 女性の活躍推進**
- ◇ 就職期の女性の県内就業及び地元定着の促進
 - ◇ 医療・看護・福祉など女性の就業ニーズの高い職種・事業所等の情報発信による県内企業とのマッチングの促進

- ④ 就職氷河期世代の就業支援**
- ◇ 個々の状況を踏まえた就業を支援及び企業に対するセミナー等の開催

- ⑤ 学生等に対するU・Iターン就職支援策の強化**
- ◇ 「岩手U・Iターンクラブ」を通じた大学関係者及び保護者等への直接的情報発信
 - ◇ マッチングサイトを活用したU・Iターン希望者の登録促進、相談窓口間の連携による個々の希望に沿ったきめ細かな情報提供等就職支援
 - ◇ 訴求力の高い情報発信や岩手版ワーキングホリデーを通じ、岩手で働き、暮らす魅力を一体的に発信
 - ◇ 地方移住への関心が高まっている東京圏の若者がU・Iターン就職に伴い移住する際の経費に対する支援

- ⑥ 移住者の受け入れ体制の整備**
- ◇ 県内市町村における移住コーディネーターの登録促進とコーディネーターを通じたマッチングの実施
 - ◇ 本県へのU・Iターン就職相談窓口の機能強化
 - ◇ 新型コロナウイルス感染症の影響により増加したテレワーク施設の情報発信等を通じた移住・定住の促進

- ⑦ 産業人材の確保支援**
- ◇ いわて産業人材奨学金返還支援制度の運用による、県内企業の高度人材確保支援
 - ◇ U・Iターンマッチングコーディネーターによる首都圏及び東北・北海道エリア理工系大学と県内企業の連携強化

- 下線を引いた箇所が、R3年度に強化する取組
 ◇「◎」は新型コロナウイルス感染症拡大に伴う取組
 ■「※」はWeb活用

具体的な実施内容・展開

- ◇ 大学等における企業紹介キャラバンの実施
- ◇ 高校生等と若手社員等の交流事業の実施
- ◇ 就業支援員等による高校生等の県内就職に向けた個別支援
- ◇ 県のホームページに開設した特設サイトに、県内企業の情報等の就職活動に役立つ情報を集約・発信
- ◇ ジョブカフェいわてにおけるWEBカウンセリングの実施
- ◇ 岩手県高等教育機関地域連携プラットフォームとの連携

- ◇ 小中高生や保護者・教員を対象とした工場見学・出前授業の実施
- ◇ 工業高校生を対象とした実技講習の実施、インターンシップへの支援

- ◇ 大学等における医療、福祉分野の企業紹介キャラバンの実施
- ◇ 高校生等と若手社員等の交流事業の実施
- ◇ 県内就業・キャリア教育コーディネーターによる大学生等の県内就職に向けた支援
- ◇ 女性活躍に関するセミナー等の開催

- ◇ いわて就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム(事務局:岩手労働局)への参画
- ◇ 就職氷河期世代向けの求人開拓等、個々の状況を踏まえた就業を支援

- ◇ 「岩手U・Iターンクラブ」加盟大学等における企業説明会の開催
- ◇ 大学の就職担当者と本県企業との情報交換会の開催
- ◇ 県外大学生を対象としたオーダーメイド型企業見学会の開催
- ◇ 就職情報マッチングサイトの運用による就職希望者と企業のマッチング支援
- ◇ 岩手県U・Iターンセンター等における職業紹介の実施
- ◇ 首都圏等の相談窓口と市町村との連携による情報提供及びU・Iターン就職相談対応
- ◇ ポータルサイトやSNSの活用や情報誌の発行など、効果的な情報発信
- ◇ 「岩手版ワーキングホリデー」の実施
- ◇ 国の要件に基づく移住支援金の給付や、「いわて若者移住支援金」の給付による移住に係る経費の支援
- ◇ 首都圏在住の大学生等と県内企業との交流事業の実施

- ◇ 移住イベントの開催
- ◇ 「岩手県移住コーディネーター」による地域情報の発信及び相談対応
- ◇ 「いわてU・Iターンサポートデスク」(ジョブカフェいわて内)の相談員の増員
- ◇ 移住定住ポータルサイト「イーハート」に入ろう等を活用した、県内のテレワーク環境の情報発信

- ◇ いわて産業人材奨学金返還支援制度の周知・広報活動の実施
- ◇ U・Iターンマッチングコーディネーターを通じた理工系学生への企業情報の提供や企業見学会等の実施

実施スケジュール

- ◇ 4月～ 就活支援特設サイトにおける情報発信
- ◇ 4月～ 就業支援員及び県内就業・キャリア教育コーディネーターによる学校、企業等を訪問し、高校生等の就職等の支援
- ◇ 4月～ WEBカウンセリングの実施 ※
- ◇ 5月～ 大学等における企業紹介キャラバンの実施
- ◇ 5月～ 高校生等と若手社員等の交流事業、企業ガイダンス等各地域で実施 ※
- ◇ 11月 県内の産業・企業の理解促進イベントの開催
- ◇ 随時 岩手県高等教育機関地域連携プラットフォームとの情報共有、取組検討

- ◇ 4月～ 工場見学、出前授業の周知・実施
- ◇ 5月～ 実技講習会の実施、インターンシップへの支援

- ◇ 4月～ 就業支援員及び県内就業・キャリア教育コーディネーターによる高校生、大学生等の就職、キャリア教育等の支援
- ◇ 5月～ 大学等における企業紹介キャラバンの実施
- ◇ 9月以降(予定) 女性活躍に関するセミナー等の開催
- ◇ 11月 県内の産業・企業の理解促進イベントの開催

- ◇ 4月～ いわて就職氷河期世代活躍支援プラットフォームにおける活躍支援施策の共有、進捗管理
- ◇ 4月～ ジョブカフェいわてにおける就業支援(相談時間の延長、職場見学会、企業向けセミナー、e-ラーニング) ※

- ◇ 随時 「岩手U・Iターンクラブ」大学等における企業説明会の開催
- ◇ 随時 オーダーメイド型企業見学会の開催
- ◇ 随時 いわて若者移住支援金等の給付
- ◇ 4～3月 就職情報マッチングサイトの運用
- ◇ 随時 ポータルサイトやSNSを活用した情報発信
- ◇ 10月 大学の就職担当者と本県企業との情報交換会開催
- ◇ 随時 「岩手版ワーキングホリデー」の実施
- ◇ 4～3月 ふるさと若者ミーティング開催
- ◇ 6～3月 WEB版ふるさと若者ミーティング開催 ※

- ◇ 7月 県主催移住大相談会の開催 ※
- ◇ 4～3月 県主催移住イベント等の実施。イベントにおける移住コーディネーターによる相談対応
- ◇ 随時 首都圏及び県内の相談窓口の連携による移住・U・Iターン相談対応
- ◇ 随時 ポータルサイトやSNS等を活用したテレワーク施設やテレワーク環境の情報発信

- ◇ 3月～10月 奨学金返還支援制度認定企業の募集
- 5月～10月 奨学金返還支援候補者の募集
- 12月 奨学金返還支援候補者の認定、支援
- ◇ 4月 U・Iターンマッチングコーディネーターの委嘱
- 4月～ 大学訪問の実施

参考1

参考2

参考3

令和3年度のいわてで働く推進協議会における取組について（案）

取組目標

総合的な情報
発信、県内企
業の認知度の
向上

（地元を知ろう）

県内就職

令和3年度に特に注力する取組

⑧ 岩手ファンの拡大に向けたイベントと情報発信の連携によるプロモーション展開

- ◇ 岩手で働き、暮らすことの魅力を訴求力の高い媒体での情報発信や、イベントの開催により、多様で可能性あふれるキャリアモデルを提示し、若者等の「就職するなら岩手」の意識を醸成

具体的な実施内容・展開

- ◇ 高校生、大学生、若手社員の参画によるワークショップ「未来のワタシゴト創造プロジェクト」の実施
- ◇ 県内企業等との交流を通じて県内産業や企業を知り、岩手で暮らす魅力を見つけるイベントを開催【再掲】
- ◇ 県内就職に向けた取組強化や教育界と産業界の連携強化に向けた「いわてで働くフォーラム」の開催
- ◇ 「いわてダ・ヴィンチ2021」に続く情報誌など、各種情報媒体による岩手の魅力発信
- ◇ ラインアプリ「いわてとつながろう」登録促進と継続的な就職関連情報の発信
- ◇ ものづくり産業等で活躍する若手人財PR動画の授業等での活用

実施スケジュール

- ◇ 4月～3月 各種情報媒体による岩手の魅力発信
- ◇ 7月～8月 「未来のワタシゴト創造プロジェクト」実施
- ◇ 11月 「県内の産業・企業の理解促進イベント」の開催【再掲】
- ◇ 11月 「いわてで働くフォーラム」開催
- ◇ 1月～ 岩手の仕事と暮らしの魅力を発信する情報誌の発行
- ◇ 随時 ラインアプリの登録促進と就職関連情報の発信
- ◇ 12月～ 3月卒業予定の高校生及び保護者に対するラインアプリへの登録の呼びかけ実施
- ◇ 11月～ 若手人財動画(女性等活躍編)等の作成及び学校等への配布
- ◇ 随時 若手人財紹介動画の授業等での活用

参考1

起業・創業

起業・創業支
援の強化

⑨ 若者・女性等の起業・創業の支援

- ◇ 若者や女性等の起業の促進に向け、起業意識の醸成のためのセミナーの開催や大学等と連携した実践的な起業家教育プログラムの実施
- ◇ 関係機関が連携して運営する起業支援拠点「岩手イノベーションベース(IIB)」において、起業家同士の学び、ネットワーク形成の支援や相談対応等の実施

- ◇ 大学生や社会人を対象に、座学、ビジネスプランの作成、起業家等による講演・指導など、実践的な起業家教育プログラムの実施
- ◇ 意欲や熟度の高いプログラム受講者に対しては、構想段階から起業後まで継続的にきめ細かく支援
- ◇ IIBと起業家教育プログラムとの交流会等の実施や配置するスタッフによる相談対応

- ◇ 6月～ 起業家教育の実施
- ◇ 4月～3月 IIBの運営、相談対応、起業家教育プログラムとの連携

参考2

働き方改革の
推進

⑩ 働き方改革による企業の魅力アップと生産性の向上

- ◇ 県内企業等における働き方改革と生産性向上を両輪とした取組をより一層推進していくため、「いわて働き方改革推進運動」を引き続き展開
- ◇ 働き方改革の取組を広く普及・啓発するため、これまでの「働き方改革AWARD」受賞事例など、取組の優良事例を紹介
- ◇ 本県の学生が就職先の選択に際し、労働時間や休暇の条件を最も重視している状況にあり、人材確保につながる企業の働き方改革の意識啓発・取組支援を行うため、主に労働時間短縮、休暇取得促進をテーマとした企業向けセミナーを開催
- ◇ 働き方改革等の計画的・自律的な取組を支援するため、テーマ別勉強会のほか、働き方改善計画の策定を要件とするインセンティブ型補助を引き続き実施

- ◇ 「いわて働き方改革推進運動」の展開、「いわて働き方改革AWARD」受賞企業の優良事例の普及啓発を継続実施
- ◇ 「いわて働き方改革サポートデスク」を継続して設置し、企業の取組を支援するセミナーの開催や、テーマ別勉強会の開催等により、働き方改革の見える化を支援
- ◇ 企業における自律的・計画的な働き方改革の取組を支援するため、働き方改善計画の策定を支援し、計画に基づいた取組の実施に要する経費の補助を実施
- ◇ 企業におけるテレワークに特化した働き方改革等の計画的・自律的な取組を支援するため、「テレワーク導入推進計画」の策定を支援し、計画に基づいた取組の実施に要する経費の補助を実施
- ◇ 働き方改革ワーキンググループにおいて、実効性のある取組の検討
- ◇ 岩手労働局の「働き方改革支援センター」との連携により、企業の課題等に応じた支援を実施

- ◇ 4月～「いわて働き方改革推進運動」の参加啓発
- ◇ 6月～「いわて働き方改革推進運動」及び「岩手働き方改革AWARD2020」参加エントリー受付開始
- ◇ 6月～企業向け研修等の実施(働き方改革の見える化支援)
- ◇ 7月～働き方改革ワーキンググループによる取組方策の検討
- ◇ 7月～「いわて働き方改革等推進事業費補助金」の告知
- ◇ 11月「いわて働き方AWARD受賞式」開催
- ◇ 11月 企業向けセミナー(労働時間短縮、休暇取得促進等)
- ◇ 7～1月「テレワーク導入推進事業費補助金」の募集、交付決定
- ◇ 12～3月 成功モデル事例等の周知、普及啓発

待遇改善の
推進

⑪ 正規雇用の拡大

(就職氷河期世代を含め)非正規労働者の正社員転換・待遇改善の実現に向けた支援策の活用促進、正規雇用拡大に向けた要請活動の実施

- ◇ 企業や経済団体等に対し、正規雇用の拡大に向けた要請活動を実施
- ◇ 岩手県働き方改革推進支援センター(国)等の活用周知
- ◇ 国のキャリアアップ助成金の活用促進等による就職氷河期世代も含めた待遇改善の推進

- ◇ 5月 安定的な雇用の確保等に関する要請
- ◇ 4～3月 就業支援員等による助成金や支援機関の活用周知

職場定着の
促進

⑫ 早期離職の改善

- ◇ 各種セミナー、個別カウンセリングの実施、表彰等を通じ、企業の人材育成体制の整備を支援

⑬ 外国人労働者の定着支援

- ◇ 外国人労働者の受けに係る各種情報提供
- ◇ 外国人労働者の生活環境の整備への支援

⑭ 雇用の維持・確保

- ◇ 中小・小規模事業者に対する雇用の維持への支援
- ◇ 解雇・雇止めとなつた労働者に対する再就職支援

- ◇ 各種セミナーや個別カウンセリングの実施
- ◇ 就職氷河期世代向けセミナーやe-ラーニング等の実施
- ◇ 就業支援員等による職場定着に向けた面談等の実施
- ◇ 「いわて働き方改革AWARD「人材確保・定着部門」」の表彰
- ◇ 高校生と若手社員等の交流事業の実施【再掲】
- ◇ 「いわて外国人民相談・支援センターの体制強化
- ◇ 雇用調整成金の拡充・延長を国に要望【随時】
- ◇ マッチングイベントの開催等、再就職支援施策の検討及び実施

- ◇ 4月～3月 各種セミナー・カウンセリング等の実施 ※
- ◇ 4月～ 就業支援員等による企業訪問
- ◇ 5月～ 高校生と若手社員等の交流事業の実施【再掲】
- ◇ 5月 安定的な雇用の確保等に関する要請【再掲】
- ◇ 4月～ 支援センターに常勤マネージャーを配置
- ◇ 11月 「いわて働き方改革AWARD授賞式」開催【再掲】

参考3